

ことばの歳時記

—そよそよ—

皆さんは、風の音を聞いたことがありますか？ 荒れ狂った台風の時には、風は「ビュービュー」と音を立てます。また、寒い冬の日に吹く風は「ピューピュー」と音を立てます。このような声や音をまねた擬音語とは違って、擬態語には、その音からイメージされる状態やようすが少なくありません。例えば、風がやさしくほほをなでるように吹くようすを「そよそよ」と表現しますが、実際にそのような音がしなくても、多くの人が共通して認識できる表現ではないでしょうか。一方、最近若者の中で使われる擬態語は、表現者の感性によるものが多いという傾向があります。例えば驚きのようすを表現した「ガーン」などは、独特ですが、感性の近い仲間同士であれば通じるので会話に支障はないそうです。擬態語だけに限らず若者は「ムカつく」「イタい」「サムい」といった、感覚にかかわる表現を好みます。研修生・技能実習生の皆さんも、これらのことばをどこかで聞いたことがあるかもしれません。

词语的岁时记

—和风吹拂—

诸位，不知你们是否听到过风的声音？在狂暴的台风来临之际，风会「比油比油」地发出声音。同时，在寒冷的冬日、吹的风也是「比油比油」地发出声音。与这样的模仿声和模仿音的拟声语不同，在拟态词里，往往能从那声音中联想到状态和情形。譬如，风宛如和善地抚摸脸颊般地吹拂的情形、人们用「和风吹拂」来加以表现。不过，即使实际不发出那样的声音，也是为许多人共同能认识的表现。另一方面，最近在年轻人之间被使用的拟态词，呈现者根据表现者感性的东西这种倾向。譬如表现惊恐样子的「杠」等就是很独特的表现。不过，据说如果是感性接近的朋友之间也能相通、会话不存在障碍。不仅是拟态词、年轻人还喜欢「目卡次苦」「一它一」、「萨姆一」这类关乎感觉的表现。各位研修生・技能实習生也可能在不知何处听到过这样的词语。